

【京都大学大学院人間・環境学研究科

共生人間学専攻 認知・行動科学講座 認知科学分野 教員公募】

平成 27 年 4 月 2 日

職種	教授 または 准教授
募集人員	1 名
所属（勤務場所）	京都大学 大学院人間・環境学研究科 共生人間学専攻 認知・行動科学講座 認知科学分野 (所在地：京都市左京区吉田二本松町)
	＊ただし、着任時に京都大学こころの未来研究センターに配置換えとなる ことが決まっているため、着任時の所属はこころの未来研究センターとな る（所在地：京都市左京区吉田下阿達町 46）。協力教員として人間・環境 学研究科、総合人間学部の教育研究に従事する。
	＊着任後、京都大学こころの未来研究センター（所在地：京都市左京区吉 田下阿達町 46）に所属し、教育・研究に携わる可能性がある。この場合、 協力教員として人間・環境学研究科、総合人間学部の教育研究に従事する。
専門分野	認知科学。特に、動物を用いた認知機能に関する実験的研究。認知神経学、 神経生理学、システム神経科学などを含む。
担当授業科目等	人間・環境学研究科・総合人間学部において、論文指導の他に、下記の 授業科目を担当する。 (人間・環境学研究科) 認知機能論、認知科学演習 2、など (総合人間学部) 認知機能論（隔年開講）、認知機能論演習（隔年開 講）、認知機能論ゼミ A、B、認知・行動科学入門（分担） (全学共通科目) 脳科学入門（前後期）、心理学 IA（分担）（半期授 業を年間で計 3 科目担当）
	＊以上に加えて、こころの未来研究センター所属教員としての業務（センターで 実施している広報活動への参加・協力など）を担当する。
	＊着任時にこころの未来研究センターの所属となった場合は、以上に加えて、こ ころの未来研究センター所属教員としての業務（センターで実施している広報活 動への参加・協力など）を担当する。
	＊＊ただし、将来的に人間・環境学研究科に配置換えになり、全学共通科目の提 供科目数が増える可能性（半期授業を年間で計 7 科目）がある。
	＊＊人間・環境学研究科に所属する場合は、全学共通科目について、上記科目を 含めて半期授業を年間で計 7 科目担当する可能性がある。
資格および条件	博士の学位を有すること
着任時期	平成 28 年 4 月 1 日
任期	なし
勤務形態	裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当） 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日および夏季一斉休業日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給

社会保険 応募方法	<p>文部科学省共済組合、雇用保険および労災保険に加入</p> <p>提出書類：</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 履歴書(高等学校卒業以降の学歴と職歴のわかるもの、形式自由。) (2) 研究業績リスト(著書、研究論文、その他に分け、発表順に記載のこと。) (3) 科学研究費等の競争的資金の採択歴(年度、資金名、題目、代表者名、金額を、古いものから順に記載する。) (4) これまでの研究の概要(2000字以内)と今後の研究計画(1000字以内)および、今後の教育活動に関する計画と抱負(1000字以内) (5) 本人に関する問い合わせが可能な2名の連絡先。 (6) 主要著書・論文の別刷、あわせて5編以内。ただし、論文については各6部(複写も可)、著書は1部(複写も可)を提出すること。
	<p>(宛先) 〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学大学院人間・環境学研究科 研究科長宛 表に「認知科学分野教授または准教授応募書類在中」と朱書きの上、書留便にて送付のこと。 なお、提出書類は返却しません。</p>
応募締め切り 選考方法	<p>平成 27年 6月 26日(金曜日) 必着</p> <p>提出書類に基づいて審査する。審査の過程で面接を行うことがある。その際の旅費・滞在費等は応募者の自己負担とする。</p>
問い合わせ先	<p>京都大学 大学院人間・環境学研究科 共生人間学専攻 認知・行動科学講座 教授 齋木 潤 E-mail: saiki.jun.8e at kyoto-u.ac.jp (at を@に変えてください)</p>
その他	<p>(電子メールによる問い合わせに限る)</p> <p>提出していただく書類は、選考のみに使用します。 正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。 京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待します。</p>